

供 述 調 書			
国籍・地域			
氏 名			
(男・女)			
生 年 月 日	年	月	日生（当 歳）
職 業			
居 住 地			
特別審理官	は、平成	年 月 日、	に
において、申請者 に係る出入国管理及び難民認定法第7条第1項			
第 号不適合容疑案件につき、上記の者に対し、通訳人			
を介して 語により事情を聴取したところ、任意次のとおり供述した。			

別記第4号様式の2（規程第8条関係）

以上録取し，供述者に閲覧させ，通訳人	を介して
語で読み聞かせたところ，供述者は次のとおり述べた。	

別記第4号様式の2（規程第8条関係）

以上録取し，供述者に閲覧させ，通訳人
を介して
語で読み聞かせたところ，供述者は，誤りがない旨を申し立て，特別審理官及び申請者
とともに，署名 印した。
前同日
供述者
申請者
通訳人
出入国在留管理局
空港・港支局
出張所
特別審理官
入国審査官（事務補助者）